

学校訪問シリーズ 8 |

大分市立東陽中学校から学ぶ

このような『資質・能力』を子どもたちに身につけさせ、育成し、目標を達成するために...			
だれが	何を(目的)	いつ、どのように(手段・方法)	達成された姿(指標)
学校	【学校研究】 ・「ふり返り」の充実 ・家庭学習の充実(習慣化) ・1時前完結型UDの授業展開	・互見授業の実施(年2回) ・研究授業、提案授業(年3回)、各種校内研修の実施 ・放課後補充学習の実施(月2回)	・授業がわかりやすい生徒80%以上 ・テスト正答率30%未満の生徒を15%未満
教職員	・授業方向上、指導法の工夫改善 ・授業と課題を連動させた基礎学力定着と向上	・単元、授業計画立案時に、課題解決・自己決定の場を設定する ・話し合い活動、ICT活用を取り入れた授業実践する ・既習内容、実生活とのつながりを意識した授業展開する	・「自ら課題解決しよう」と主体的に取組めた生徒80%以上
生徒	・意欲、理解度を結果につなげる	・主体的に意見、考えを伝え合う。家庭学習を習慣化する	
保護者・地域	・学習に向かう環境づくり	・家庭生活やテスト期間にノーマディアデー、家庭学習調査等に協力する	
学校	・虹色タイム(人間関係づくり) ・ローテーション道德 ・教育相談週間 ・教育相談活動	・人間関係づくりプログラム(虹色タイム)(月1回)実施 ・教育相談週間を設定(学期に1回)する ・生活アンケートの実施(月1回) ・個別の支援計画、QI分析を活用した生徒理解と支援を行う	・安心して学校生活を送ると答える生徒90%以上 ・学級の居心地が高いと答える生徒90%以上
教職員	・生徒理解、個に応じた支援 ・不登校対策、特別支援教育推進 ・自己肯定感育成(授業、特活)	・教育相談、生活アンケートによる実態把握する ・居場所づくり、多数の教師の関わり、関係機関との連携を行う ・人権・同和教育、道德教育を計画的に実施する	・仲間を大切にしたらと答える生徒90%以上
生徒	・自己を認め、多様性を受容	・道德、虹色タイム等を通して、多様な価値観に触れる、知る	
保護者・地域	・規範意識の醸成	・社会規範、マナー遵守の家庭教育(いじめ、交通ルール等)を行う	
学校	・生徒主体の行事運営 ・生徒会、リーダーの育成 ・小中一貫児童・生徒会交流	・PDCAによる生徒会活動(行事)の活性化を行う(月、前後期) ・小中一貫児童生徒交流会(学期に1回)、文化交流を実施する ・通信、HPで学校や生徒の取組みを情報発信(月1回)する	・行事・生徒会活動に達成感や成就感を感じる生徒80%以上
教職員	・生徒主体の行事運営 ・生徒会、リーダーの育成 ・小中一貫児童・生徒会交流	・自主的な活動の奨励、称賛。質の高い活動を促進する ・校則、決まりの見直しと自主規制を奨励する	・生徒会の取組に積極的に参加した生徒80%以上
生徒	・より良い学校生活の創造、継続	・ノーチャーム、無言清掃、残業ゼロ、部活動等への積極的な参加協力をする	・体力向上(全国平均60%以上)、給食喫食率(93%以上)
保護者・地域	・健康維持管理と規則正しい生活	・基本的生活習慣(睡眠、起床、朝食)を徹底させる	

学校の教育目標「豊かな創造力と温かい思いやりの心をもちたくましく生きる生徒の育成」を達成するために、育成を目指す資質・能力を「自ら学び創造する力」「自他を認め合う力」「自ら行動し成長する力」と、教育目標とリンクさせ、さらにそれらの資質・能力をわかりやすい言葉で示すことで、全職員だけでなく生徒や保護者に対しても目指すゴールをイメージできるようにしています。さらに、そこから具体的な方策を定めることで、この取り組みが何のために行われているかが明確になります。このような具体と抽象を示した経営案は、とても効果的だと思いました。

また、中学校区3校合同のSWOT分析を行うことで、共通の課題を明確にして実践につなげている点も、小中一貫教育の充実において大変参考になりました。

<授業から学ぶ>

参観した学級の多くは、ICTを活用したり教材を工夫したりすることで、生徒が意欲的に学びに参加する様子を見ることができました。

今後は、生徒達を信じ、もっと学び合う場を取り入れてはいかがでしょうか。その際は、教師は生徒の学び合う様子を俯瞰的に見て形成的評価を行いながら、生徒の考えをつなぐような展開を期待します。



NO.451 2022年11月 大分市立東陽中学校
学びの共同
友達と一緒に調べ、共に考え、意見としてまとめる。だから、学びが深まっていく。



NO.454 2022年11月 大分市立東陽中学校
全集中
繰り返し集中して聴いていると、初めて聞く言葉も、次第に理解でき、情景がみえてくる。



NO.453 2022年11月 大分市立東陽中学校
自然に学び合う
考えてもわからないことがあれば、調べるか、友達に聞くしかない。そんなことが、自然にできる。



NO.452 2022年11月 大分市立東陽中学校
学ぶは真似る
教科書のやり方を参考しながら、問題を解く。やり方を覚えることで、効率よく学べる。